

どんな条件で受講できるの？

| | |
|---------|--|
| 対象者 | 大学・研究機関等において図書館や情報処理センターの業務に従事する職員 |
| 前提となる知識 | 学術情報流通基盤の構築、運用および管理等の概要を理解していること |
| テーマ | 学術情報流通基盤整備に関する課題の解決を目的とし、国立情報学研究所、派遣機関および研修生との間で協議の上決定します |
| 期間 | 数か月程度（3か月～1年以内） 修了者には修了証書を授与します |
| 経費 | 研修費及び教材費は無料とします 就業規則の適用、給与、諸手当、住居等に関する事項については、国立情報学研究所と派遣機関との間で協議のうえ決定します |

くわしくは・・・

実務研修のサイトで！

<http://www.nii.ac.jp/hrd/ja/jitsumu/>

初回（平成17年度）からの成果を公開しています

まずは教育研修事業担当へお問合せ下さい！

*表紙の写真：平成26年度実務研修風景
(研修生：新潟大学 関澤さん)

問合せ・申込み：

国立情報学研究所 学術基盤推進部 学術コンテンツ課 教育研修事業担当
edu@nii.ac.jp 03-4212-2177 <http://www.nii.ac.jp/hrd/>

国立情報学研究所
平成27年度 教育研修事業

実務研修生募集



JUSTICE事務局と出版社の
打合せ



JUSTICE事務局での
実務



閉講式にて
お世話になった皆さんと



研修テーマに関する
聞き取り調査（出張）



成果報告会

NII 大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構
国立情報学研究所
National Institute of Informatics

JUSTICE 大学図書館
コンソーシアム連合

実務研修とは？

国立情報学研究所（NII）学術基盤推進部における On the Job Training（OJT）を通じて、大学図書館や情報センター等が推進する学術情報流通基盤整備の中心的役割を担う人材を育成することを目的としています。

受入先はどんなところ？

● 学術基盤課

SINET4, 学術認証フェデレーション等の開発・運用を行っています。
平成27年度は、SINET5の構築を行います。

● 学術コンテンツ課

NACSIS-CAT/ILL, CiNii Articles, CiNii Books, KAKEN, 機関リポジトリ, ERDB（電子リソース管理データベース）等の開発・運用や教育研修事業を行っています。

● 図書館連携・協力室

JUSTICE（大学図書館コンソーシアム連合）の事務局で、電子ジャーナルなどの出版社との契約条件交渉等を行っています。

研修生はどんなことをしているの？

● 平成26年度研修生業務日誌より

テーマに沿ったプログラムに自主的に組んでいただきます。

もちろん、スタッフが全力でサポートします！



1ヶ月目

- ・ 開講式
- ・ JUSTICE事業説明
- ・ 学術コンテンツ課事業説明
- ・ 出版社との交渉
- ・ 研修テーマ検討
- ・ NIIオープンフォーラム聴講
- ・ 第1回JUSTICE運営委員会
／広報作業部会

2ヶ月目

- ・ 出版社との交渉
- ・ 研修テーマに関する聞き取り調査（調査対象大学へ出張）
- ・ 第1回国内電子書籍に関する検討会
- ・ 横浜国立大学訪問（学術情報シンポジウム聴講）
- ・ 連携・協力推進会議陪席

3ヶ月目

- ・ 出版社との交渉
- ・ 第2回JUSTICE運営委員会
- ・ 研修テーマ進捗打合せ
- ・ SPARC Japanセミナー2014聴講
- ・ 成果報告会
- ・ 閉講式

どんな研修テーマがあるの？

● 平成26年度実績

新潟大学 電子ジャーナル契約見直しに関するモデルケース作成に向けた調査・検討（JUSTICE事務局）

● 平成25年度実績

広島大学 機関リポジトリ等に集約された多様なデータを、ユーザに提供するための情報検索についての考察（学術コンテンツ課）

お茶の水女子大学 学認を用いたシングルサインオンによる全学システム整備に関する調査・検討（学術基盤課）

● 平成24年度実績

琉球大学 IRDBコンテンツ分析システムを用いデータ分析を通じた機関リポジトリの現状把握（学術コンテンツ課）

大阪大学 電子情報資源を含む学術情報発見システム構築に向けた調査・検討（学術コンテンツ課・JUSTICE事務局）

● 平成23年度実績

鳴門教育大学 オンライン共同分担目録方式の最適化に向けた大学図書館の観点からの調査・検討（学術コンテンツ課）

一橋大学 電子ジャーナルバックファイル等の国レベルでの整備に向けた調査・企画（JUSTICE事務局）

大阪大学 電子資料契約実務必携の作成、出版者からの提案書の標準化（JUSTICE事務局）

明治大学 電子リソース利用統計のコンソーシアムによる活用に向けた調査・検討（JUSTICE事務局）